

月山 山行報告書

日 程：2023 年〔令和 5 年〕8 月 6 日

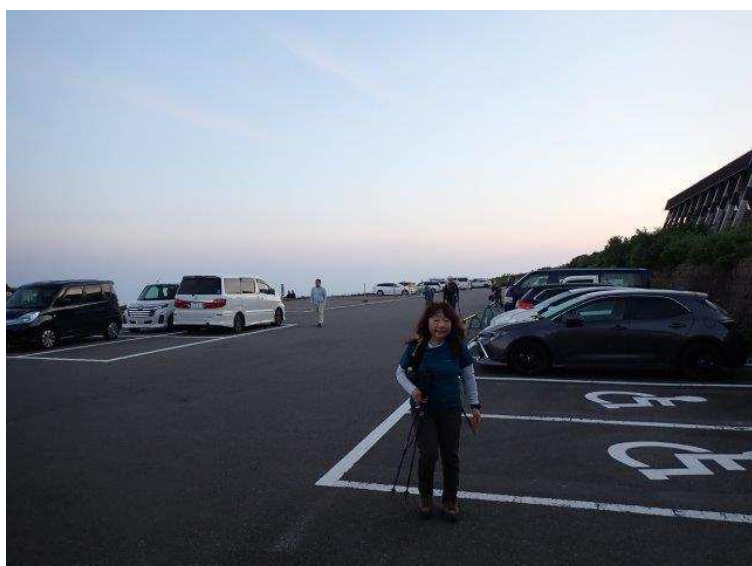
参加者：岡村眞由美・岡村繁雄

コース：月山八合目登山口 → 仏生池小屋 → 月山山頂 → 仏生池小屋 → 月山八合目登山口

行 程：6 時間

姥沢の月山リフトよりの登山を検討していたものの、リフトの運行が 8 時から。それから登ると気温上昇に懸念があるため、鳥海山登山と同様、早朝に羽黒山の宿を出発し、月山八合目登山口から登ることとした。

羽黒山の宿より車で約 1 時間、月山八合目登山口に到着、5 時出発。



月山八合目登山口 駐車場



弥陀ヶ原



キンコウカ



タチギボウシ

弥陀ヶ原を通過して木道や石畳で整備された登山道で、ここも高山植物が多く見られた。



左奥に登山口のレストハウスが小さく望める



ニッコウキツゲと月



樹林限界を越えた付近からお花畑が続く



オモワシ山へ向かう途中から仏生池小屋と二ノ岳を望む



山頂まで天候に恵まれ、三角点のある山頂まで3時間で到着。
三角点より高い位置に月山神社の本宮の本殿がある。



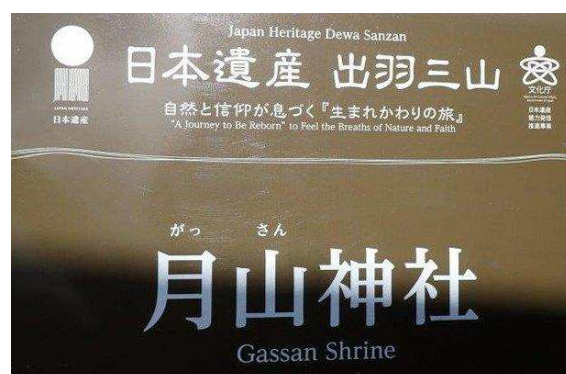
三角点のある月山 山頂



山頂より姥沢コースを望む



三角点のある山頂より一旦下って、月山神社本宮へ向かう



これより先撮影禁止、この先右側で 御祓料〔¥500〕をお支払いし、月山神社本殿を参拝

山頂でゆっくりと散策後、下山を開始する 9 時頃には曇が出てきたものの、高山植物の花々を写真に収めながら下山した。



ハクサンシャジン



ミヤマリンドウ



ハクサンフウロ



ミヤマアキノキリンソウ



コバイケイソウ



ミヤマキンボウゲ



ヒナザクラ



アオノツガザクラ



イワカガミ



チングルマ



ナンブタカネアザミ



ハナニガナ



ニッコウキツゲ



ハクサンシャクナゲ



モミジカラムツ



ハクサンイチゲ



ミヤマウスユキソウ



弥陀ヶ原

弥陀ヶ原を周回してから駐車場に戻るつもりが、途中から雨がひどく降り出したため、引返し駐車へ。

雷を伴う激しい雨となりずぶぬれになる前に何とか登山口のトイレに避難。

弥陀ヶ原を散策していたツアー客と思われる複数の人たちが、予想外の雨に見舞われ、ずぶ濡れで、次々と下山してきていた。

姥沢の月山リフトより登山を開始していたら気温の高い中の登山を強いられ、雨にも見舞われ散々だったであろうと思う。結果的に八合目登山口より早朝 5 時から出発し 8 時には、天候に恵まれ山頂に立つことが出来、大変幸運であった。

北九州山岳同好会「嵐」

Reported by S.Okamura

Photo presented by S.Okamura

番外編

下山後、仙台に戻るとちょうど仙台七夕が開催されていた。

